

## アンゴラ共和国月報

2020年8月号  
在アンゴラ日本国大使館

### 主な出来事

#### 【内政】

- ルアンダ州封鎖の期限が9月8日まで延長された(当館注：その後9月に入り10月8日まで、更に10月に入り11月7日まで延長)。
- 8月14日、第3回国会会期が終了した。2019年10月から2020年8月の間に44件の法案および55件の決議案が採択された。
- 8月14日、ジョゼ・フィロメノ・ドス・サントス／前ソブリン・ファンド総裁等による公金不正利用事件に係る訴訟に関し、最高裁により合計5年の懲役の判決が下された。
- スイスの裁判所は、9億米ドルの預金があるカルロス・サオ・ヴィセンテ前AAA保険取締役社長（アゴスティーニョ・ネト前大統領の義理の息子）の銀行口座を凍結させた。

#### 【外交】

- 8月31日、アンゴラはG20の債務返済猶予イニシアティブ（DSSI）の対象債務国に認定された。
- 8月5日、気候変動に関するパリ協定の批准関連法案が国会で可決された。
- 8月17日、ロウレンソ大統領はビデオ会議で開催された第40回南部アフリカ開発共同体（SADC）首脳会合に出席した。

#### 【経済】

- 2020年第二四半期の失業率は32.7%（2019年第二四半期から4%増加）であった。
- スタンダード&プアーズは、アンゴラの2020年の実質経済成長率を-5.5%、2021年を3%と予測した。
- ザイレ州ソヨ市でソナンゴルが操業する油田（第3鉱区）において労働者30名のCOVID-19感染が確認され操業が一時停止された。
- 8月4日、アンゴラ中央銀行は、非居住外国人の給与の受取口座を国内銀行に限定する規制を設けた。

### 内政

#### 1. COVID-19 関連措置

- (1) 8月8日、アンゴラ人および外国人居住者のアンゴラへの再入国や外国人の本国への帰国等を例外として、国境の封鎖が維持された([AP 8/9](#))。
- (2) 8月8日、ルアンダ州およびクワンザ・ノルテ州カゼンゴ市の封鎖が9月8日まで延長された

(当館注：その後9月に入りルアンダ州のみ10月8日まで、更に10月に入り11月7日まで延長) ([AP 8/9](#))。

(3) 8月15日以降、陰性証明を得て入国するアンゴラ人及び外国人居住者に対しては自宅検疫、外国人非居住者は政府指定施設での検疫措置をとることが決定された([GA 8/16](#))。

(4) 8月15日以降、無症候患者は自宅隔離措置をとることが決定された([AP 8/13](#))。

## 2. その他 COVID-19 関連

(1) 8月31日時点における国内の累計感染者数は2,654名(内、累計死亡者数108名、累計治癒者数1,071名)([AP 8/31](#))。

(2) 8月31日、保健省は、COVID-19 ワクチン供給に向けた国際的な枠組みである「COVAX イニシアティブ」への参加により、COVID-19 ワクチンがWHOに承認され次第、アンゴラ政府は1.2万人分のワクチンを受け取る予定だと発表した([AP 8/31](#))。

(3) 8月31日、保健省はELISA法を用いた抗体検査の使用を開始する旨を発表した([AP 8/31](#))。

## 3. 災害事態宣言措置の不履行

5月26日から8月8日の間にマスクを着用していなかった約5,700名が罰金を科された。その他、封鎖対象地の境界を越境した約3,000名、警察への反抗等により約1,500名が逮捕された([VA 8/12](#))。

## 4. 国家開発計画(2018-2022)の事業を削減

アンゴラ政府は、コロナ不況による財政難により国家開発事業計画(2018-2022)を修正し、事業数を3433案件から2570案件に削減した([AP 8/6](#))。

## 5. 軍人の国外派遣に関する法案の可決

8月12日、アンゴラ国軍および準軍事組織の国外派遣に関する法案が国会で可決された。平和維持活動への参加や自然災害等の緊急事態に際して軍人を派遣することなどを目的としている([AP 8/12](#))。

## 6. 「5億米ドル」事件の最高裁判決

8月14日、ジョゼ・フィロメノ・ドス・サントス(前大統領子息)／前ソブリン・ファンド総裁等による公金不正利用事件(通称「5億米ドル」事件)に係る訴訟に関し、最高裁判決が下された。同前ソブリン・ファンド総裁は、詐欺罪および不正取引罪により合計5年の懲役に処された。また、ヴァルテル・フィリペ元 BNA 総裁は、着服罪および詐欺罪により合計8年の懲役に処された([EX 8/14](#))。

## 7. 「9億米ドル」事件

スイスの裁判所は、カルロス・サオ・ヴィセンテ前 AAA 保険取締役社長(アゴスティーニョ・ネット前大統領の義理の息子)によるマネー・ローンダリング疑惑を受け、9億米ドルの預金がある同前 AAA 保険取締役社長の銀行口座を凍結させた([AN 8/31](#))。

## 8. 第3回国国会会期の終了

8月14日第3回国国会会期が終了し、2019年10月から2020年8月の間に44件の法案および55件の決議案が採択された。次回会期は10月15日に開始される予定である([AP 8/14](#))。

## 9. 野菜等11品目の輸入規制

国内生産で自給が可能である11品目(ソルガム、ミレット、さつまいも、ニンニク、玉ねぎ、人参、豆類、ピーナッツ、トマト、ミネラルウォーター等)の輸入に際しては国庫からの支出はせず、各企業が独自の資金を用いて輸入することが決定された([AP 8/24](#))。

## 10. 採掘産業透明性イニシアティブへの参加

アンゴラは採掘産業透明性イニシアティブ(EITI)への参加を決定し、EITI 国内調整委員会を設立した。同委員会はディアマンティーノ・アゼベド鉱物資源・石油・ガス大臣をトップに、外務省、財務省、文化・観光・環境省、市民社会、鉱業団体の代表から構成され、石油・ガス・鉱物資源等の開発に関わる資金の流れの透明性を高めることによりビジネス環境を改善させる狙いがある([AP 8/27](#))。

## 11. 農漁業センサスの実施

8月16日、クアンザ・スル州において農漁業センサスの調査開始式が開催された。FAO および世銀専門家の協力を得て実施される([AP 8/17](#))。

## 1. COVID-19 関連支援

(1) 8月21日、アナ・ロウレンソ大統領夫人は、彭麗媛／中国国家主席夫人から寄贈された感染予防物資を受け取った。マスク 1.8 万枚、手袋 5,000 双、体温計 120 台、消毒液 360 個が含まれており、COVID-19 の影響を受けている子供、女性、若者への支援に活用される予定である。その他、大統領夫人が 2018 年に立ち上げた HIV の母子感染を防ぐ社会プログラム(Nascer Livre para Brilhar)に対し、2 万米ドルが寄付された([JA 8/22](#))。

(2) 8月26日、駐アンゴラ米国大使は、アメリカ疾病予防管理センター(CDC)によるルアンダ州を含む 5 州の病院施設における水環境の整備、及び、450 名の医療関係者に対する防護具の使用法の指導等の支援(300 万米ドル規模)を表明した([AP 8/27](#))。

(3) 8月6日、ポルトガルのカルスト・グルベンキアン財団は、アンゴラの高等教育機関に対し、合計 4 台の 3D プリンターを寄付する旨を表明した。COVID-19 対策において必要となる医療関連消耗品の生産が見込まれる([VA 8/6](#))。

## 2. アンゴラ・北朝鮮関係

8月19日、ジョ・ピョン・チョル駐アンゴラ北朝鮮「大使」は、アンゴラ通信社(ANGOP)のジョズエイザイアス CEO を訪問後にインタビューに応じ、北朝鮮は医師団の派遣、医療関係者の育成、技術移転等を通してアンゴラにおける COVID-19 対策に協力する用意があると強調した。また、保健分野、教育分野、メディア分野においても協力する可能性を示した([AP 8/19](#))。

## 3. 債務返済猶予イニシアティブ(DSSI)対象国認定

8月31日、アンゴラが G20 の債務返済猶予イニシアティブ(DSSI)の対象債務国としての資格を与えられた旨が発表された。これにより、アンゴラ政府は 2020 年 5 月 1 日から 12 月 31 日までの間、COVID-19 の経済社会的影響緩和のために用いるという条件のもと、公的債務の返済を一時的に猶予することが可

能になった([PC 8/31](#))。

## 4. IMF サード・レビュー／トランシェ支払延期

ユーラシア社が投資家に提供した情報によれば、IMF は対中債務返済繰延交渉の先行きが不明瞭であることを理由に、7 月末に予定していた約 5.5 億米ドルのトランシェ(分割融資)の支払いを延期した([EX 8/23](#))。

## 5. UNDP による雇用創出・起業支援

8月5日、ルアンダ州政府と UNDP は、ルアンダ起業家アカデミーの設立に関する MOU を締結した。UNDP は、持続可能な開発目標(SDGs)の「働きがいも経済成長も」の達成に向け、若者のビジネスの創造、起業家精神、開発スキルの育成を目的とした支援を行う。[\(JA 8/5\)](#)。

## 6. 世銀に追加貸付を要請

アンゴラ政府は、世銀に対し、包摂的な経済成長と開発計画のための合計 15 億米ドルの融資に加え、2 億米ドルの追加融資を要請した([EX 8/7](#))。

## 7. パリ協定の批准

8月5日、気候変動に関するパリ協定について批准関連法案が国会で可決された。同協定の批准により、アンゴラは、気候変動を緩和し適応するための施策実施や災害発生時に拠出される脆弱国のためのファイナンスを得やすくなった([国会 HP 8/5](#))。

## 8. ロウレンソ大統領の第 40 回 SADC 首脳会合出席

8月17日、ロウレンソ大統領はビデオ会議で開催された第 40 回南部アフリカ開発共同体(SADC)首脳会合に出席した。同会合では、平和、安全、民主的ガバナンスを基軸に据えた「Vision 2050」および「地域指標戦略開発計画(RISDP)2020~2030」が承認された([JA 8/18](#))。

## 9. アンゴラ・中国関係

(1) 8月6日、中国商工会議所および民間投資・輸出促進庁(AIPEX)は両国の投資関係を強化する

ため MOC を締結した(AC 8/7)。

(2) セルジオ・サントス経済企画大臣は8月25日付 China Investment 紙掲載のインタビューにおいて、中国とアンゴラの協力関係は農業を中心としたものにパラダイムシフトする必要があると強調した。また、中国人実業家の農業分野への積極的な参入を望むと述べた(AP 8/25)。

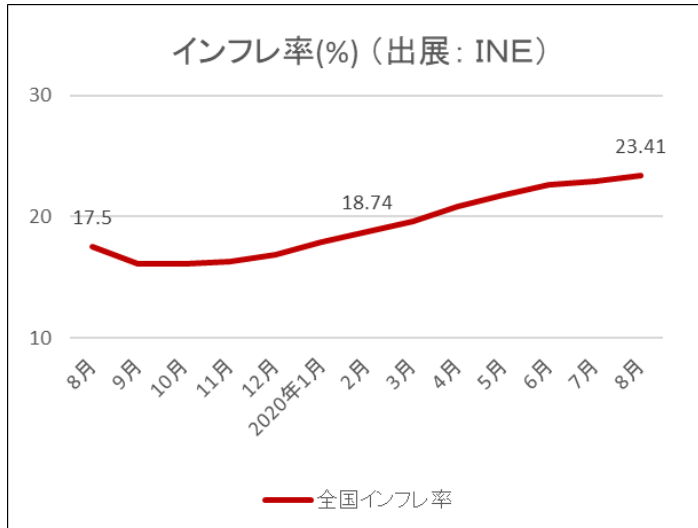
## 経済

### 1. 主要経済指標

#### (1) 物価

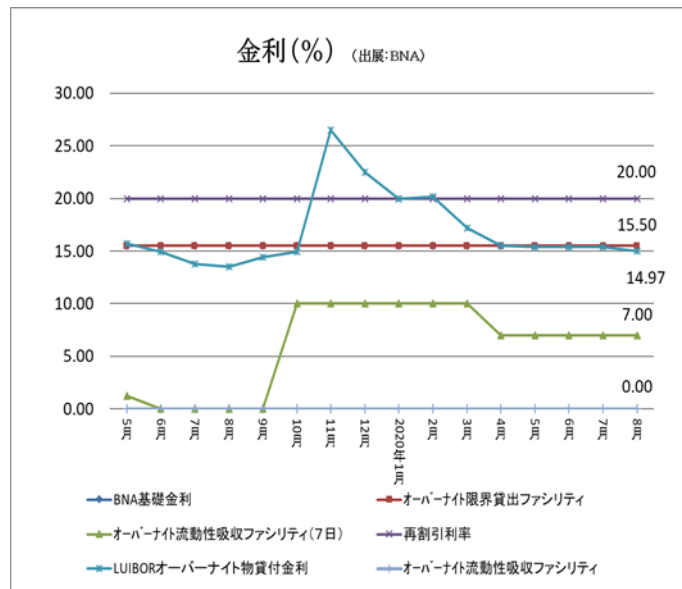
国家統計院(INE)が発表したアンゴラ全国版の8月期年間インフレ率は、23.41%。月間物価上昇率は1.83%。

最も物価上昇に影響を与えたのは、食料品・非アルコール飲料(0.99%)、衣類(0.15%)、家具、家財、メンテナンス(0.13%)、モノ・サービス(0.21%)。



#### (2) 金利

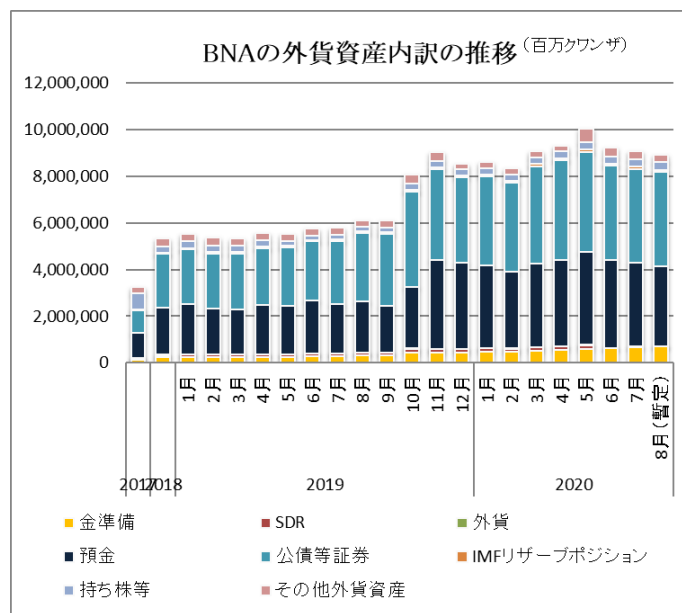
金融政策委員会(CPM)は開催されず。

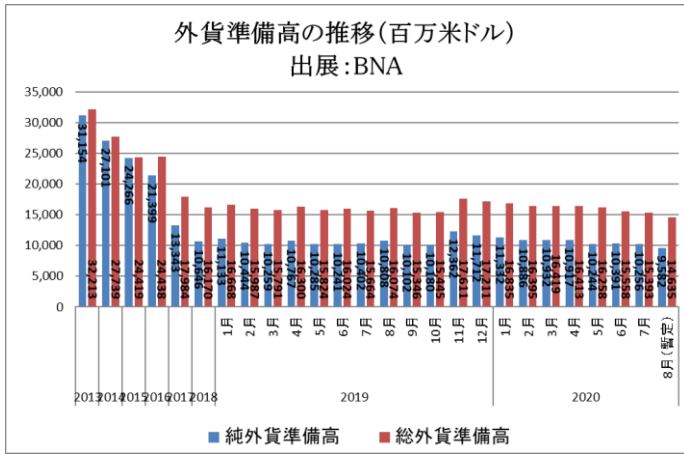


#### (3) 為替市場

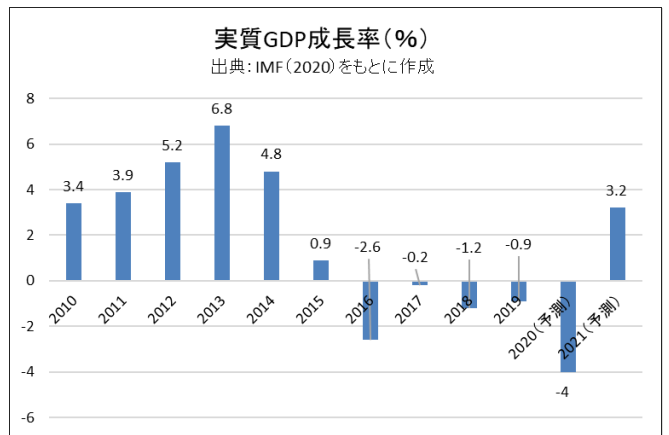
8月31日、為替相場は1USD=596.64151 AKZで推移。

#### (4) BNA 発表の外貨準備高統計

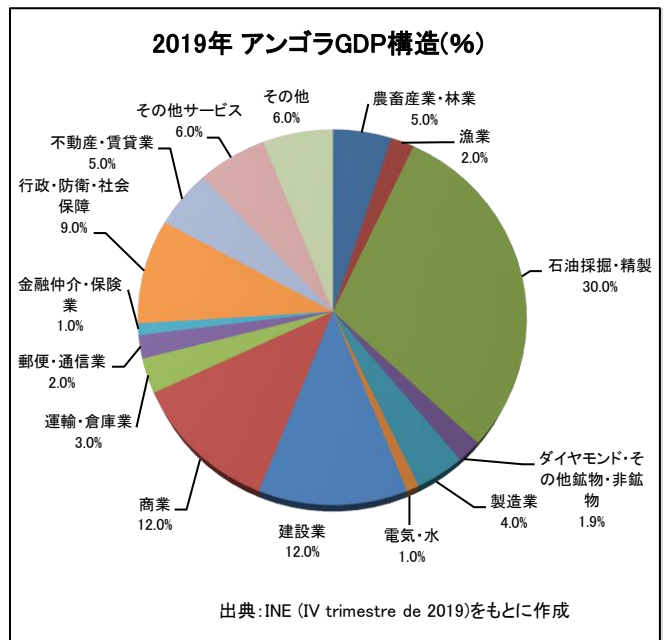
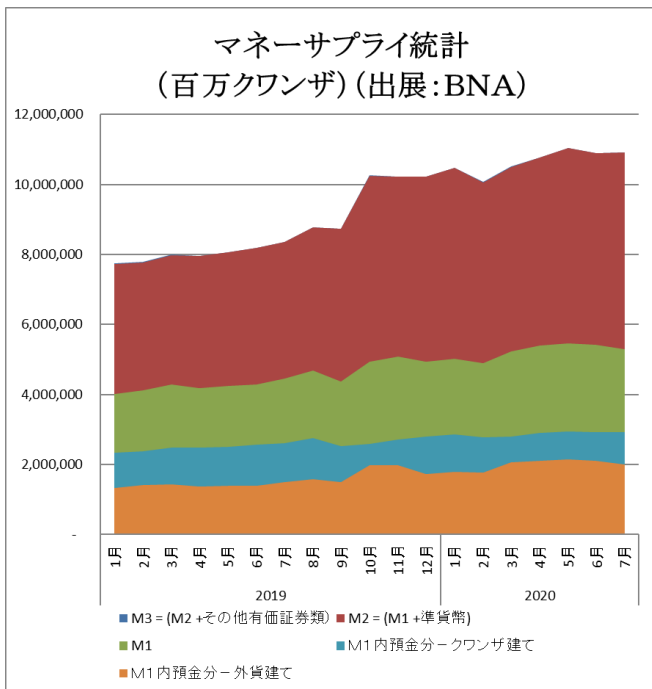




### (6) GDP及び成長率

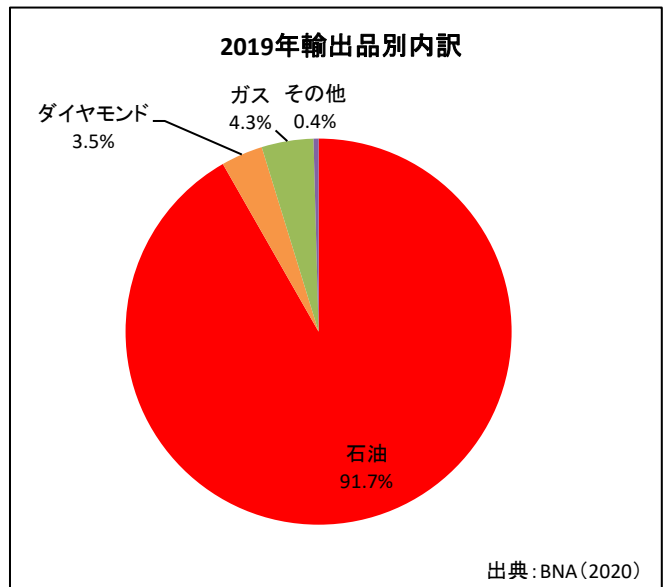


### (5) マネーサプライ統計

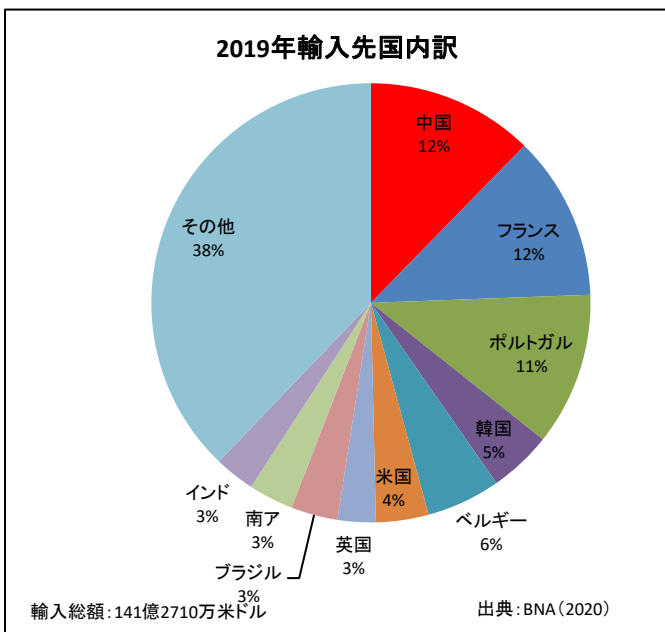
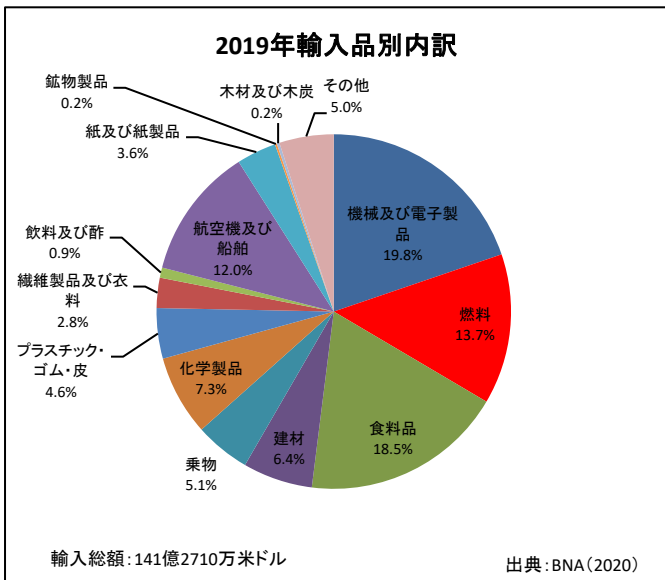
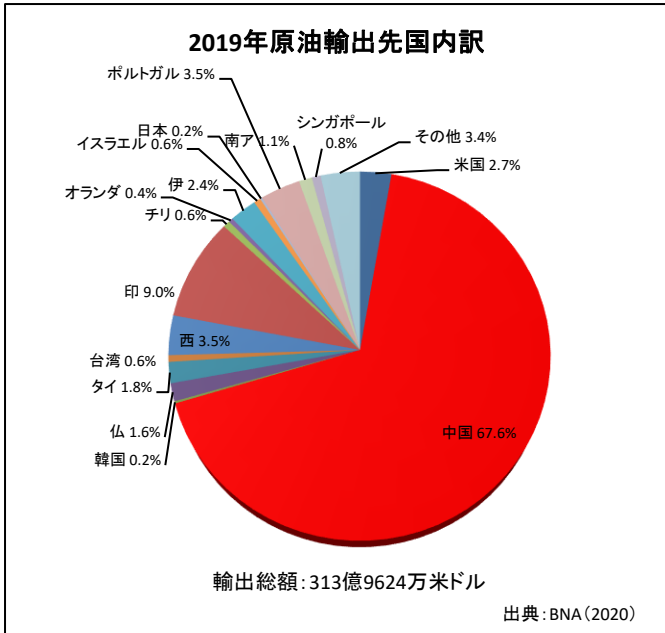
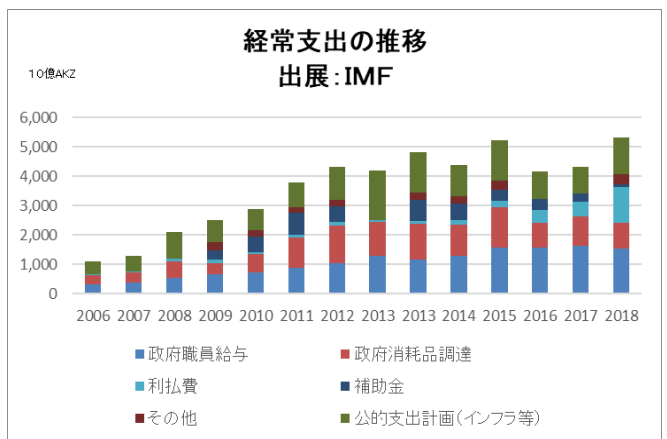
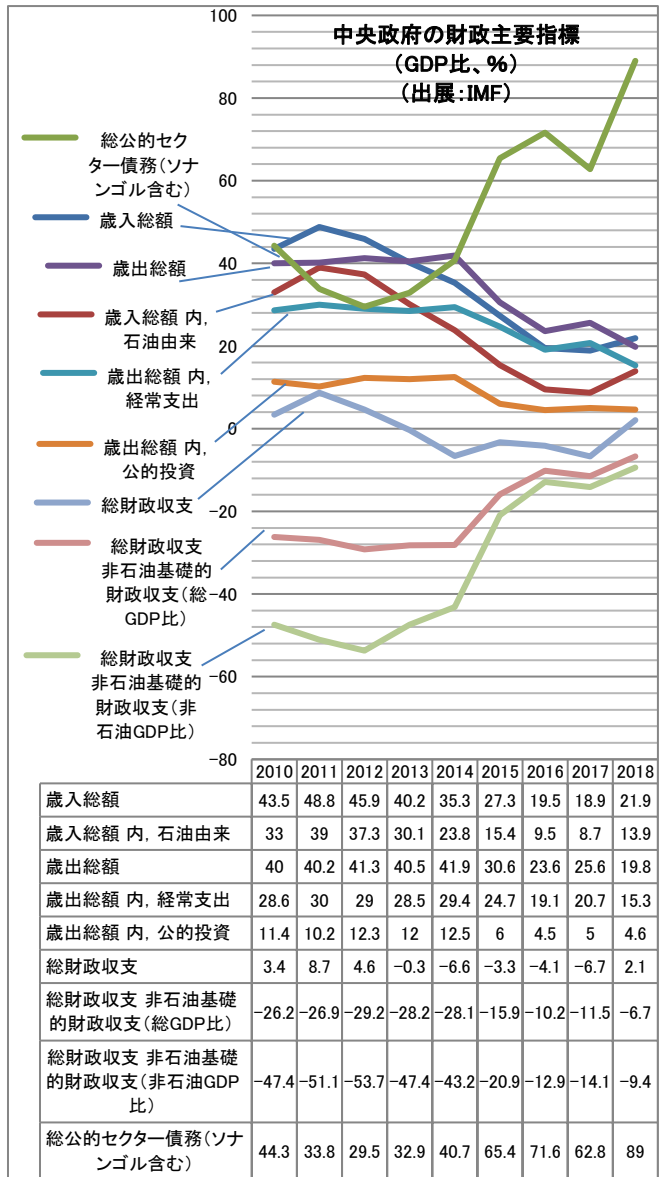


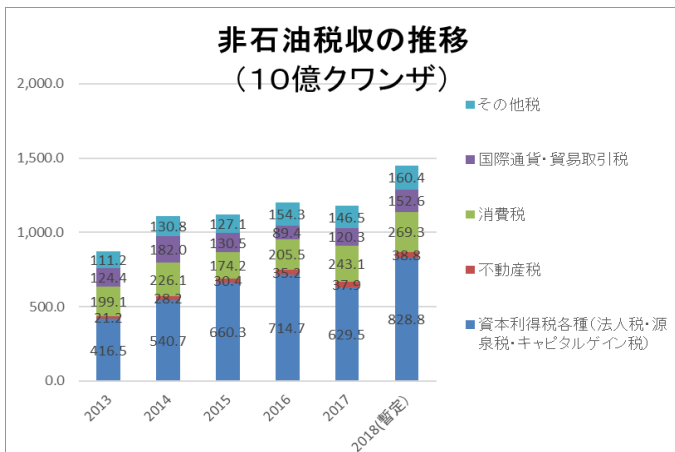
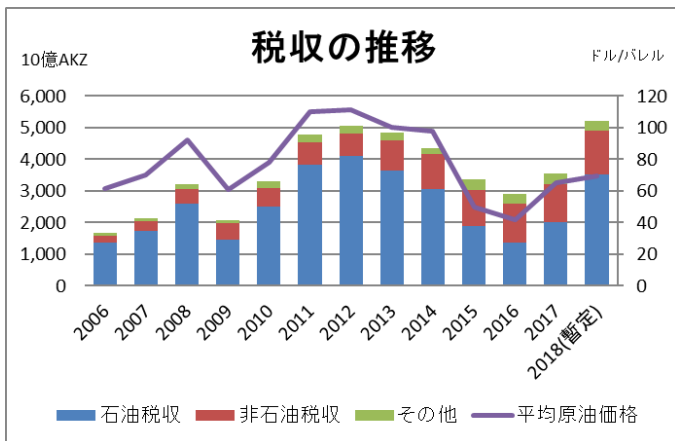
### (7) 主要貿易統計

2020年			百万クワンザ
5月	6月	7月	
11,037,132	10,901,125	10,907,566	M3 = (M2 + その他有価証券類)
11,032,053	10,896,381	10,902,754	M2 = (M1 + 準貨幣)
5,467,777	5,407,681	5,299,487	M1
387,086	391,616	369,613	M1内現金等流通分
5,080,691	5,016,064	4,929,874	M1内預金分
2,942,957	2,915,452	2,920,475	M1内預金分-クワンザ建て
2,137,734	2,100,613	2,009,398	M1内預金分-外貨建て



(8) 財政主要統計





## 2. 雇用問題

国家統計院 (INE) のデータに基づく雇用問題関連の報道は以下の通り。

(1) 2020 年第二四半期の失業率は 32.7% (2019 年第二四半期から 4%増加) であり、合計約 470 万人の国民が無職という結果であった (OBS 8/14)。

(2) コロナ不況にも拘わらず、2020 年第二四半期の失業率は 32.7% であり、同年第一四半期の 32.0% から僅かに増加 (2,290 名のみ増加) するに留まった。これは COVID-19 による失業者が「非活動人口」に含まれたためであり、実際の失業者数を表していない。「非活動人口」は約 180 万人から約 206 万人に増加したため、実際には約 26 万人 (14.3%) が失業したということになる (EX 8/22)。

(3) INE によれば、約 74.5% の国民 (約 990 万人) がインフォーマル市場で働いており、その大半が地方に集中している (VE 8/27)。

(4) 2018 年時点における正規雇用者数が約 267 万人であったのに対し、2020 年第二四半期には約 195

万人となり、約 72 万人減少した。 (EX 8/29)。

## 3. スタンダード&プアーズによる経済予測

スタンダード&プアーズは、アンゴラの 2020 年の実質経済成長率を -5.5%、2021 年を 3% と予測した。また、信用格付けを 3 月に CCC+ に引き下げて以降、CCC+ を維持している (OBS 8/28)。

## 4. 石油関連

(1) ザイレ州ソヨ市でソナンゴルが操業する油田 (第 3 鉱区) において労働者 30 名の COVID-19 感染が確認され操業が一時停止された (AP 8/12)。

(2) 経済誌 The Economist の調査部門 Economist Intelligence Unit は、OPEC の協調減産計画に加え、コロナ不況下で石油セクターへの投資が不足することにより、アンゴラの原油生産は 2023 年まで減少傾向が続く見通しだと予測した (NAM 8/22)。

## 5. 外国人労働者の給与支払に関する規制

8 月 4 日、アンゴラ中央銀行は、非居住外国人の給与の受取口座を国内銀行に限定する規制を設けた。これにより、雇用主の国内の口座から海外の被雇用者の口座宛の送金が制限された (JA 8/5)。

## 6. ブルームバーグによる投資

8 月 7 日、民間投資・輸出促進庁 (AIPEX) とブルームバーグが対内投資促進のためのサービス提供に関する契約を締結した旨が発表された (AN 8/7)。

## 7. 海外企業 8 社による経済特区 (ZEE) 所有権取得

8 月 7 日、経済特区で事業を展開する海外企業 8 社が 3~5 年の契約期間を経て完全所有権を取得した。なお、それらの企業は、Aroma Verde 社 (ジュース工場)、BD Soluprafia 社 (ラフィア製品工場)、Tai S.A 社 (Zenza の車体組立工場)、Sogepneus 社 (ショッピング・センター)、Yoni Bem 社 (パスタ工場)、Invesco 社 (食品産業)、Gestafloa 社 (家具工場)、Imex Trade 社 (商業全般) である (AP 8/7)。

## 8. アンゴラ産コーヒー生産の増強

Angonabeiro 社は、アンゴラのコーヒーブランド「ジンガ・コーヒー」の生産規模拡大、質の向上、輸出促進のため、合計約 89 億クワンザ(内半額は輸出多様化・輸入代替支援プログラム(PRODESI)の融資)を出資すると発表した。その他にも、全国の 15 農業組合がコーヒー生産のために PRODESI の融資を受ける予定である([VA 8/13](#))。

## 9. 繊維産業

輸出多様化・輸入代替支援プログラム(PRODESI)のもと、繊維製品の生産が強化されることにより、2025 年までに年間約 20 万トンに生産規模を拡大し、約 20 万人分の雇用を創出することが期待されている([JA 8/27](#))。

## 10. 車販売数の大幅な減少

2014 年以降の油価の下落により、車の販売数が大幅に減少している。2014 年には年間約 4 万 5,000 台が販売されたのに対し、2019 年は年間 3,000 台まで落ち込み、約 93%減少した([EX 8/19](#))。

## 11. アンゴラ・中国経済関係

(1) 8 月 20 日、外務省とファーウェイは ICT 分野のトレーニングに関する MOU を締結した。外務省職員や ICT 専門家に対し、5G、データ通信網、クラウドコンピューティング、最先端技術、人工知能等に関する授業が提供される([AP 8/21](#))。

(2) 8 月 24 日、電力・水省は合計 50 案件の水道整備事業のうち、すでに資金が確保されている事業のみ実施することを決定した。合計資金の約 15%が中国からの融資である([JA 8/25](#))。

---

AA: All Africa、AC: アンゴラ華人報、AN:Ango Noticias、A024:Angola 24 horas、AP: Angop、BB: Bloomberg、CK: Club-K、CRK: Correio Kianda、DN: Diario de Noticias、DV: Dinheiro Vivo、DW: Deutsche Welle、EG: E-Global、EIU: Economist Intelligence Unit、EN: Euro News、EX: Expansão、FT: Financial Times、FM: Forum Macao、JA: Jornal de Angola、JN: Jornal de Negocios、LS: Lusa、ME: Mercado、MH:Macau Hub、MR: Mining Review、MW: Mining Weekly、NAM: Noticias ao Minuto、NJ: Novo Jornal、OBS: Observador、OP: O País、PA: Portal de Angola、RE: Reuters、VA: Ver Angola、VE: Valor Económico、VG: Vanguarda、VOA: Voice of America、XN: Xinhua Net